

平成28年度第1回地域リハビリテーション講習会

OT、PT、ST、ソーシャルワーカー、ケアマネージャー、看護師、介護職者対象

心理社会的援助メソッド講習会

(基礎編)

—脳血管障がい者が喜々として生きるための支援力を高める—

●日時：平成28年5月15日(日)PM1:00～PM4:00

●会場：永生会 南多摩病院

〒193-0832 東京都八王子市散田町3丁目10-1(JR西八王子駅南口徒歩2分)

※駐車場は患者様・ご家族優先のため公共交通機関をご利用ください。

●講師：

目白大学 保健医療学部作業療法士学科准教授

小林 幸治 氏(作業療法士)

株式会社ケアプラネッツ代表

葉山 靖明 氏(作業療法研究者・当事者)



脳血管障害者が再び自分らしく「生きる」を支えるはずのリハビリテーション、医療、福祉。現状は身体障害へのアプローチが中心であり、心理的回復や参加の推進について悩む専門職者が多いと聞きます。確かに制度の問題も大きい。しかし①当事者への理解を深めること、②具体的方法論についての課題の方が大きいのではないのでしょうか？

講師の小林・葉山は、脳血管障害者の心理社会面を重視したリハビリテーションをともに研究・実践してきました。「脳血管障害者への心理社会的援助メソッド」(小林:作業療法ジャーナル2015年2～4月号)、「要介護者だった私がケアマネジャーに伝えたいこと」(葉山:月刊ケアマネジメント連載中)。

この講演会はこの本来的リハビリテーション、医療、福祉を具現化する方法論の基礎編です。

内容はカタマヒ当事者の私が保証します。

株式会社ケアプラネッツ デイサービスけやき通り 代表 葉山靖明(人間科学修士)

●講義内容

(1)脳血管障害者のプラスの精神力を支援する4つのキーワード

「障がいと共に生きる」「作業従事へのエンパワメント」

「当事者との協業的關係」「家族との生活環境」など

(2)実践ワークシートを通じた当事者への理解の深化、

(3)当事者である葉山に見える世界、二人の対談ほか。

参加費
無料

●申込み方法：ホームページ専用フォームより申込み

●定員：50名

申込みフォームURLはこちら ↓

(定員になり次第締め切ります)

<http://www.c-rehab.com/app/lec>

主催：東京都南多摩地域リハ支援センター

共催：南多摩高次脳機能障害支援センター

NPO法人学びあい(認可申請中)

●お問い合わせ

南多摩地域リハ支援センター

042-661-4025(渡邊・木野田)